|  |
| --- |
| 実技課題「プログラマブルコントローラ（PC）による回路組立て作業および仕様変更作業」 |

実施要領

・課題は、一人１台の実習機器で実施することが望ましいが、各施設の機器の状況に応じて実施して下さい。

【訓練課題実施前日】

* 訓練課題実施日の前日に、実技課題を配布する。ただし、当日配布用の課題は配布しない。
* 訓練課題実施前に、以下のものを準備する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機器 | 数量 | 備考 |
| 押しボタンスイッチ  （自動復帰接点） | 各1個／2人 | 緑色・黒色・赤色 |
| 表示ランプ | 各1個／2人 | 緑色・橙色・赤色・白色 |
| PLC | 1台／2人 |  |
| パソコン | 1台／1人 |  |

【訓練課題実施当日】

* 訓練課題は、個人で行う。
* 訓練課題標準時間は、3時間30分とし、内訳例は以下とする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | A班 | B班 |
| 9：30～10：30（60分） | PLCと負荷装置の接続作業 | 問1～4のプログラミング |
| 10：45～12：00（75分） | 問1～4プログラミング | PLCと負荷装置の接続 |
| 12：45～14：00（75分） | 問1～4プログラミングおよび動作確認 | |
| 14：20～ | 評価・片づけ | |

* A班とB班に分け、それぞれの時間で行う。
* A班の配線を評価し終えたら直ちに配線を外し、B班の配線作業の準備をする。
* 配線に自信のある人をB班とする（B班の配線で動作確認するため）。
* 当日配布用の課題を配布する。
* PLCと負荷装置の接続は、必ず指導員が確認する。
* 課題終了後、作業時間を記入する。
* 作業時間記入後は、もう一度考えて修正しないこと。
* 動作の確認は、各自で行う。ただし、自分での動作確認が困難なときは、指導員が確認する。